

日本では30年以内に南海トラフ大地震が来ると言われています。
そこで、もし外出時に大地震に遭遇してしまった時の対応を場面ごとに紹介していきます。

街中や繁華街の場合

①地震発生時

とにかくかばんで頭を守る。



②発生直後

高層建物からの落下物やビルの倒壊、窓ガラスの飛散に注意！



③避難時

公園など崩壊する建物がなく
広くて安全な場所に避難する！
または新しい鉄筋コンクリートのビルへ

公共交通機関利用時の場合

①地震発生時

つり革や手すりにつかまる。
もしくは低い姿勢をとり頭を守る。



②発生直後

電車やバスが急停止する可能性があるため、転倒しないよう注意する



③避難時

勝手に窓やドアから外には出ず、
乗務員の指示に従い避難する。

ショッピングモールの場合

①地震発生時

かばんで頭を守り、落下したり
壊れたりする危険性のあるものから
離れる。



②発生直後

人が密集している状態でみんなが
パニックになると将棋倒しが
起こりやすいため注意する。



③避難時

人混みから距離をとり、
従業員や館内放送の指示に従い
落ち着いて避難する。

もし公共交通機関が止まり帰宅困難になってしまったら...

POINT

- ・むやみに移動せず 正確な情報を把握し冷静に行動する
- ・公共交通機関が止まる大きな地震の場合は 無理に自宅に帰らずに、一時滞在施設を活用することが大切



←このマークが目印

